

今号の主な内容	
3面	高田馬場創業支援センター 4月からの利用者を募集
4面	確定申告はお早めに
5面	男女共同参画フォーラム ともにひらこう 未来を！
5面	春の文化体験プログラム 参加者を募集
8面	ドイツ ベルリン市ミッテ区 友好都市提携10周年



しんじゅくコール
 ☎(3209)9999 FAX(3209)9900
 土・日曜日、夜間もご案内 午前8時～午後10時

発行 新宿区 編集 区政情報課 (毎月5・15・25日発行)
 〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-4-1 ☎(3209)1111
 ホームページ☎ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/>
 携帯電話版☎ <http://www.city.shinjuku.lg.jp/m/>



携帯電話用二次元コード

あなたのスキを狙っています

悪質商法に

ご注意を

若者を狙った架空請求・不当請求、高齢者を狙った振り込み詐欺などは後を絶ちません。特に、インターネットを使った架空請求・不当請求が多発し、その手口は日々変化し、より巧妙で悪質になっています。

被害に遭わないためには、さまざまな手口を知り、「おかしいのでは？」と感じることが大切です。

今回は「被害に遭わないためのポイント」と、困ったときの相談場所、悪質商法のさまざまな手口(2面)を紹介します。

【問合せ】新宿消費生活センター(第2分庁舎分館2階) ☎(5273) 3834・FAX(5273) 3110へ。

被害に 遭わないために

はつきりと断る勇気を

「断ったら失礼かな」と思わせるのも、悪質業者の手口です。また、「結構です」と言って断ると「契約を了解した」と受け取り、無理やり商品を送りつけてくることもあります。必要のないものは、はつきり「いりません!!」と断りましょう。



こんな誘い文句に注意

「今だけお得」「早くしないと大変なことに」などと言って、契約を急がせます。

「家族に相談します」など、その場では決めないようにしましょう。



一人で悩まず相談を

「おかしいな」と思ったとき、困ったときは、家族や友人に意見を聞いたり、新宿消費生活センターにご相談ください。



皆さんの暮らしに役立つ 新宿消費生活センター

新宿消費生活センターには、幅広い年代の方から相談やご意見が寄せられています。

区内在住・在勤・在学の方を対象に、消費生活相談と多重債務特別相談を実施しています。

また、「高齢者を狙った悪質商法」などをテーマに、職場・学校・地域のグループに講師を派遣する出前講座や、情報誌「くらしの情報」の発行、消費生活に関するDVD等の貸し出しもしています。

◆消費生活相談

相談電話 ☎(5273) 3830

消費生活相談員が、悪質商法や契約・解約での困りごとなど、問題解決のための助言や情報提供をしています。

原則として、当事者間で交渉していただくための助言等を行います。相談内容が複雑なもの、自力で解決することが困難な場合は、相談員があつせん・交渉します。相談を受けた内容は、国民生活センターや全国の消費生活センターと情報共有し、被害の拡大防止につなげます。

【相談日時】月・金曜日(祝日等・年末年始を除く)、▼電話相談：午前9時～午後5時、▼来所相談：午前9時～午後4時30分

【相談場所】区役所第2分庁舎分館2階(新宿5-18-21)

※3月19日(月)から隣の第2分庁舎3階に移転します。

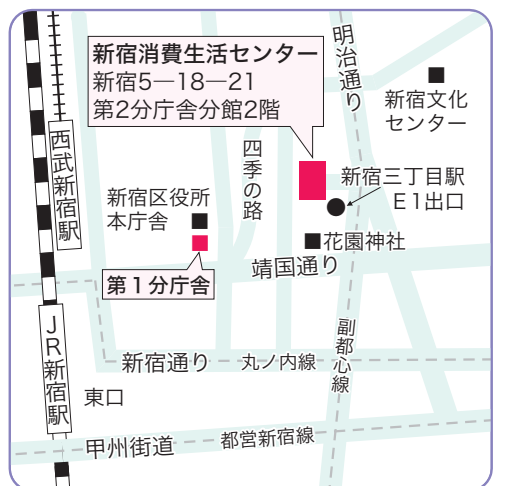
◆多重債務特別相談

弁護士・区の職員などが、債務の整理や整理後の生活相談を、個別の状況に合わせてお受けしています。

【相談日時】毎月第2・第4月曜日午後1時～4時(祝日等・年末年始を除く。2月は13日・27日)

【会場】区役所第1分庁舎2階区民相談室(歌舞伎町1-5-1)

【申込み】事前に電話で新宿消費生活センター ☎(5273) 3830(月・金曜日(祝日等・年末年始を除く)午前9時～午後5時)へ。



相談が急増しています スマートフォンを利用するときに

現在、急速に普及しているスマートフォン(多機能型携帯電話)は、携帯電話が進化したというより、電話機能のある「小型のパソコン」と考えてください。便利な反面、苦情や相談が多く寄せられています。

●アプリの金額確認を

スマートフォンは、さまざまなアプリ(※)をダウンロードできます。ダウンロードは無料でも、サービスの利用は有料な場合があります(読書アプリを使つて購入した本ほか)。金額の表示には十分に注意しましょう。

※アプリ(アプリケーションソフト)

文書作成・ニュース閲覧・ゲームなど、特定の目的や業務のために作られたソフト

●ウイルス感染にご注意を

パソコンと同様に、ウイルスに感染する危険があります。ウイルス対策のアプリをダウンロードするなど、セキュリティ対策をしましょう。

●用途に合わせて契約内容の確認を

スマートフォンは、パソコンのように多様なウェブサイトに接続できるため、データ通信量が多くなります。アプリの自動更新等、利用者が気付かないうちに通信が行われていることもあります。また、携帯電話と異なるデータ通信の方法が選択でき、通信方法により通信速度や料金も変わります。利用料の定額制や用途を考えた通信手段等、契約内容を検討しましょう。